

つきさっぷ町連だより

【月寒地区広報誌 第11号】
 発行日・令和2年12月21日
 発行元・月寒地区町内会連合会(町連)
 月寒まちづくりセンター
 豊平区月寒中央通7丁目8-19
 TEL 011-852-9288

町連50周年記念ビジョン ワークショップ

令和2年10月8日、月寒地区町内会連合会(町連)主催による「まちづくりビジョン」策定のためのワークショップが月寒公民館で行われました。



これは、令和3年に町連が創立50周年を迎えることを記念して、地域の今後のまちづくりの方向を住民主体で考えていくというものです。
 この日は、町内

の代表や、企業、大学、商店街などから45名が参加し、熱心な話し合いが行われました。今後ワークショップなどによる検討を続け、来年度に向けて内容をまとめていく予定です。

ご意見をお寄せください

今回のワークショップで出された主な意見は次のとおりです。今後、これらの意見を元にビジョンを検討していきます。ご意見のある方はまちづくりセンター(TEL・FAX 852-9288)までお知らせください。

歴史を知り学ばまち

【まちの姿】
 ○土地に愛着を持ち、子どもから高齢者まで、皆が積極的に人と関わる事に興味を持てるまち
 ○月寒の歴史やスポーツ施設など、月寒を知らない人にも好きになってもらうようにPRしていくまち

【実現するための取組】

●小・中学校と連携し、歴史を伝える地域学習を推進(歴史マップ・歴史カードづくり、オリエンテーリング等のイベントなど)
 ●歴史を外に伝えていく(高齢者に昔の話を聞

きにいき、その内容を学生がホームページに連載、月寒を知るホームページの開設など)

にぎわいと活気のあるまち

【まちの姿】
 ○若い世代を軸にイキイキにぎやかなまち
 ○地域の資源を活用し内外の人が交流できるまち

【実現するための取組】

●学生や子どもが町内会に関わる仕組みづくり(既存イベントを地域全体へ発展、空き店舗を使ったコミュニティスペース、月寒ブランドづくり、商店街見学など)
 ●オンラインにぎわいネットワーク(月寒のトータルサイトをつながりをつくる)

その他の意見

【まちの姿】
 ○子どもたちにふるさとであると思えるまち
 ○新しく月寒に居住する方に情報が分かるまち
 ○イベントやまちの情報が次の世代につながり続いていくまち

【実現するための取組】

●情報がわかる仕組みづくり(電子回覧板など)
 ●コミュニティの場所の設置など
 ●地域と連携した月寒ならではの活動(月寒でしかできない50のこと)など



池田町連会長が自治振興 功労者表彰を受賞!

地域住民活動を通して、多年にわたり地域の発展に大きく貢献された方の功績をたたえる「札幌市自治振興功労者」として、池田博町連会長が表彰されました。おめでとうございます!



また、町内会長や町連役員として長年活動を続けていただいた6名の方に、表彰状などを贈呈しました。多年にわたる活動へのご尽力に深く感謝いたします。

《市長感謝状・町連会長表彰状》

高橋 貞夫 様 (元月寒公園通南町内会会長)

山崎 修一 様 (前月寒一区町内会会長)

杉田 嘉儀 様 (前月寒北部町内会会長)

《区长感謝状・町連会長表彰状》

小原 正 様 (元ファミリー月寒町内会会長)

日浦 利雄 様 (前第一はまなす町内会会長)

《町連会長感謝状》

岡崎 清美 様 (前町連福祉厚生副部長)

町内会連合会各部の活動

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、例年とは異なる取組が必要になったり、中には中止せざるを得ない事業も出ています。

以下に町連各部の活動状況をお知らせします。

総務部

総務部は、総会・役員会の総合調整や、予算・事業計画の立案、広報活動などを行っています。定例の総務部会、三役会、役員会のほか、町連定期総会(書面開催)、町連会長会議などを開催しました。総務部は、これらの日程調整や資料作成などの総合調整を行っています。また、令和3年の町連創立50周年記念事業の準備を進めています。

【中止事業】 新年交礼会

財務部

財務部は、連合会費の徴収事務や会計事務などを取り扱っています。

皆様からいただく貴重な会費を適切に執行するため、毎月1回財務部会を開催し、経理執行状況の確認を行っています。

今後とも、適正な予算執行に努めるとともに、来年2月には、令和3年度予算の編成会議を行う予定です。

また、住民組織助成金の交付事務等につきましては、今年度も、各町内会の多大なご協力のおかげで、円滑に事務を遂行することができました。厚くお礼申し上げます。

福祉厚生部

福祉厚生部は、月寒地区の福祉の向上を図るため、福祉のまち推進センターの活動や、各種募金活動などを行っています。

今年度も、民生委員を中心に「喜寿・米寿お祝い事業」や共同募金の街頭募金活動を実施しました。日赤募金・共同募金につきましては、皆様の多大なご協力に厚くお礼申し上げます。

福祉のまち推進センターでは、子育てサロン「あんぱんさろん」を行っているほか、コロナ禍における地域福祉活動のための研修会を行いました。また、福祉のまち推進センターの広報誌「みてね」もぜひご覧ください。

【中止事業】 新任者研修、親子ピクニック、あっちこっちあんぱんさろん、にぎにぎ交流会、サロン合同交流会、ブロック懇談会、異世代交流会

保健衛生部

保健衛生部は、環境美化や清掃の奨励に関する活動を行っています。

今年度は、任意参加の町内会による「とよひら花ランド事業」の植花活動や月寒川河川清掃を実施しました。

これからも、不法投棄などについても清掃事務所と協力しながら美化運動に努めたいと考えております。

【中止事業】 豊平区ゴミゼロ啓発キャンペーン、清掃関連施設見学研修会

防災部

防災部は、火災予防の普及徹底を図るため、防火訓練などの防災に関する活動を行っています。また、月寒少年消防クラブの活動として、規律訓練を始め様々な訓練を行っています。

今年度は、10月3日にコロナ禍における避難所運営などについて学ぶ「防災避難所研修会」を実施しました。皆様には日頃より防災に関する意識を少しずつでも高めていただきたいと思います。

防犯部

防犯部は、警察などの関係機関と協力しながら、防犯パトロールや、暴力追放等に関するチラシなどの配布活動などを行っています。

今年度は、小学生の事故防止のための啓発活動はもちろんのこと、お年寄りの交通事故防止等に係る啓発活動や詐欺被害防止等のチラシ配布なども実施しました。

【中止事業】歳末特別パトロール

交通安全部

交通安全部は、児童通学路の街頭指導や交通安全運動などに関する活動を行っています。

今年度は、豊平交通安全協会と連携して、交通事故の防止を図るため、パトライト、旗の波などの啓発活動を行っています。

また、1月下旬には、札幌市等の関係機関と「路上駐車一掃パトロール」を実施する予定です。

【中止事業】春夏秋冬の「交通安全市民総ぐるみ運動」に伴う街頭啓発、小学校の全校朝会やスクールゾーン実行委員会への出席

青少年部

青少年部は、各町内会(子ども会)や地域の学校と連携しながら、青少年の健全育成に関する

る事業を行っています。

今年度は、各学校の登下校時のパトロールや少年野球やドッジボールの指導、子ども会の助成金受渡し事務を行いました。

【中止事業】親子ふれあいコンサート、子ども会体験ひろば、つきさつぷの少年交流会、子どもカルタ大会

女性部

女性部は、お年寄りや子どもに対する福祉事業への協力や、食の安全、女性の健康診断奨励や防災、防犯に関する活動などを行っています。

今年度は、「おひとり暮らし昼食会」の代わりに、昨年の参加者を対象にタオルと励ましの言葉を書いたうちわをお届けしました。

また、小中学校への手作り雑巾タオルの寄贈や毎年恒例のがん検診、「一円玉募金運動」も行いました。一円玉募金は今年度19万6千円の寄付がありました。ご協力ありがとうございました。

体育部

体育部は、「区スポーツ推進委員会」と共にスポーツに関する活動、情報収集・提供を行っています。

今年度は、月寒地区の少年野球3チームによる交流親善試合のほか、豊平区地区対抗少年野球大会に出場しました。

【中止事業】スポーツを楽しむもう「ラグビーに挑戦」、豊平区地区対抗壮年野球大会、町連バークゴルフ大会

つきさつぷ郷土資料館運営部

つきさつぷ郷土資料館運営部は、資料館運営や展示資料充実の活動などを行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、4、5月の開館を自粛しましたが、6月3日から感染防止を徹底した上で開館しました。

しかしながら、11月に入り、新型コロナウイルスの感染が急拡大したことから、11月1日より当分の間臨時休館とし、その後例年どおり冬期休館に入りました。

例年8か月間の開館が、今年度は5か月間となり、開館期間中の来館者は1,039名となっています。

また、今年も展示資料の説明や活動報告を行う「つきさつぷ資料館だより」を発行しました。

新町内会会長の御紹介

月寒地区の町内会の会長に新たに就任された方をご紹介します。

町内会活動の中心としてのご活躍を期待しております。町連としても最大限の支援をしてまいりますので、よろしく願っています。

また、退任された方におかれましては、これまで先頭に立って町内会活動にご精励いただき、誠にありがとうございました。

【じょうてつアイム月寒Bステージ】

新会長 大石 広土 様
前会長 富山 一憲 様

地区ニュース

共同募金の街頭募金を行いました



10月2日、月寒中央駅近辺で、町連と月寒地区民生委員・児童委員協議会、福祉のまち推進センターが合同で街頭募金活動を行い、道行く人々に募金を呼びかけました。

コロナ禍の中でも多くの方が募金の呼びかけに答えてくださいました。

た。集まった募金は市内のさまざまな福祉活動などに使われます。ご協力ありがとうございます。

新型コロナに負けない がんばる月寒!

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、厳しい自粛生活が続いていますが、このような中で、新型コロナ禍の中での地域活動をテーマとした二つの研修会が行われました。

◎ 防災避難所研修会

10月3日、月寒公民館で、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた避難のあり方や避難所運営をテーマとした「防災避難所研修会」が行われました。この日は約60人が参加し、札幌市防災協会や区役所からの講師の話に耳を傾けました。参加者の方々からは「コロナ禍に関する新しい内容で勉強になった」と好評でした。

◎ 福祉のまち推進センター研修会

11月17日には、「コロナ禍における地域福祉活動」をテーマに研修会が行われ、町内会などから約90人の方が参加しました。

コロナ禍で孤立する人々が増えている中、

人々のつながりを維持するため、「電話でつながろう」「手紙や届け物でつながろう」という区社会福祉協議会の講師の呼びかけに皆さん熱心に耳を傾けていました。

このような取組が町内の見守り活動の充実につながると良いですね。

移転しました

月寒地区福祉のまち推進センターが移転しました。新しい住所はこちら(左図)です。引き続きよろしくお願いいたします。

また、引き続き事務局員(ボランティア)を募集しています。見守りをはじめ助け合い活動などのお手伝いをしてみませんか。一度ご見学ください。



月寒地区の状況(令和2年10月1日現在)

人口 38,000人

世帯数 21,213世帯

町内会数 77町内会